

2024年1月吉日
ウォータースタンド株式会社

報道関係者各位

坂出市教育委員会との「SDGs教育の推進に向けた協定」締結

浄水型ウォーターサーバーのレンタル事業を行うウォータースタンド株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：本多 均、以下弊社）は、2023年11月29日（水）に坂出市教育委員会（教育長：山田 知志）と「SDGs教育の推進に向けた協定」を締結しましたので、お知らせいたします。



▲（中央左）坂出市教育委員会教育長 山田 知志様、（中央右）ウォータースタンド株式会社中国四国支社支社長 丸山 清治

■坂出市教育委員会教育長 山田 知志様コメント

この度、ウォータースタンド株式会社の尽力により、協定締結を迎えられたことを心より感謝いたします。本協定により、市内の小中学校にウォータースタンドを設置することで、児童生徒が環境問題に対して関心を持つとともに、SDGs教育を通じて、未来を担う人づくりにつながることを大いに期待しております。ご尽力いただきました関係者の皆様に改めて、深く御礼申し上げます。

■協定の概要

本協定はプラスチックごみの削減や地球温暖化等の環境問題を学ぶ機会を創出するとともに、児童生徒の健康維持・増進に寄与することを坂出市教育委員会と弊社の共通の目的として締結するものです。

坂出市と弊社は、2023年4月に「ゼロカーボンシティに向けたプラスチックごみ削減の推進に関する協定」

を締結いたしました。

今後、教育現場でのマイボトル用給水機の活用や、使い捨てプラスチック製品の使用抑制およびプラスチックごみの削減推進の啓発活動の実施などを通じて、小・中学生ら未来の世代における坂出市の環境政策への理解深耕を図ります。マイボトルへの給水という具体的な行動と環境問題についての知識とを一体化することで、水分補給による児童生徒の健康維持・増進を図るとともに、温暖化の防止やより良い環境の維持に向けたライフスタイルの変革に未来の世代と共に取り組んで参ります。

■坂出市の環境政策

坂出市は、「活力と魅力あるふるさと坂出」を次世代に引継ぐため、地球環境に配慮した持続可能なまちづくりを推進しています。「ゼロカーボンシティ」の実現に向けた宣言は「2050年までに二酸化炭素等の温室効果ガス排出量の実質ゼロ」を目指すもので、市民や事業者と連携し地域全体で温室効果ガス排出量の削減対策に取り組まれています。

同市と当社は、地球環境問題が共に取り組むべき課題という共通認識の下、マイボトル利用環境の整備促進によるライフスタイルの変革を目的とする協定を締結し、マイボトルに給水できるウォータースタンドを設置し、意識浸透と行動変容との両面で持続可能な社会の実現に向け協働して参ります。同時に、当社のこれまでの知見を活用し未来の世代を含めて地域と一体で社会課題解決に寄与して参ります。

【坂出市 HP】

<https://www.city.sakaide.lg.jp/soshiki/seisaku/zero-carbon-agreement1.html>

坂出市のゼロカーボンに向けた取り組み

○坂出市再生可能エネルギー導入推進計画

<https://www.city.sakaide.lg.jp/soshiki/seisaku/renewable-energy-plan-draw-up.html>

○2050年カーボンニュートラルの達成に向けて

<https://www.city.sakaide.lg.jp/soshiki/seisaku/zero-carbon-city.html>

○坂出市市内プラスチックスマートアクション方針

<https://www.city.sakaide.lg.jp/soshiki/seisaku/plastics-smart.html>

■ウォータースタンドについて

浄水型ウォーターサーバー「ウォータースタンド」は、ボトル不要でいつでもおいしい飲料水が使える利便性の高さ、運搬や使い捨て容器を必要としないエコな給水システムが支持され、子育て世帯を中心とした個人宅や、SDGs達成に取り組む法人、大学などに支持されています。

・弊社の使い捨てプラスチックボトル削減に向けた取組

弊社は使い捨てプラスチックボトル 30億本の削減をミッションに掲げ、坂出市・坂出市教育委員会を含め全国の地方公共団体・教育委員会と「ボトルフリープロジェクト」を推進しています。弊社の「ボトルフリープロジェクト」は、誰もがアクセスできる水道水を活用し環境負荷が少ない給水スタンドを整備し、マイボトル活用を推進するものです。本活動を通じて、使い捨てプラスチック削減・CO2排出抑制による気候変動の緩和と、水分補給による熱中症などの被害・健康増進による気候変動への適応の両立を実現します。この取組への協力を様々な組織・団体等に呼びかけながら、同様の取組を日本全国に拡大していきます。

・弊社の取組の事例掲載・受賞一覧

- ・かわさき SDGs 大賞 2023 特別賞「川崎市地球温暖化防止活動推進センター賞」
- ・令和4年度彩の国埼玉環境大賞「優秀賞」
- ・脱炭素チャレンジカップ 2022 「オルタナ最優秀ストーリー賞」
- ・令和3年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」受賞
- ・2021年度日本子育て支援大賞
- ・農林水産省・消費者庁・環境省連携 サステナアワード 2020 伝えたい日本の"サステナブル" サステナアワードルーキー賞
- ・経済産業省関東経済産業局 中小企業の SDGs 取組事例
- ・国立環境研究所気候変動適応センター 気候変動適応情報プラットフォーム

■自治体との協定締結実績一覧

協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名
2019年 6月	さいたま市 (埼玉県)	2021年 6月	泉大津市 (大阪府)	2022年 5月	上野村 (群馬)	2022年 9月	諏訪市 (長野県)	2023年 4月	鹿屋市 (鹿児島県)
2019年 9月	葉山町 (神奈川県)	2021年 7月	さいたま市教育委員会 (埼玉県)	2022年 5月	町田市 (東京都)	2022年10月	木更津市 (千葉県)	2023年 5月	練馬区 (東京都)
2019年 11月	所沢市 (埼玉県)	2021年 8月	日野町 (滋賀県)	2022年 5月	浜松市 (静岡県)	2022年10月	行田市 (埼玉県)	2023年 5月	神奈川県
2020年 1月	京都市 (京都府)	2021年 8月	上尾市 (埼玉県)	2022年 5月	二宮町 (神奈川県)	2022年11月	広島市 (広島県)	2023年 5月	三郷町 (奈良県)
2020年 2月	鎌倉市 (神奈川県)	2021年 9月	島本町 (大阪府)	2022年 5月	山梨市 (山梨県)	2022年11月	塩谷町 (栃木県)	2023年 6月	廿日市市 (広島県)
2020年10月	世田谷区 (東京都)	2021年11月	藤岡市 (群馬県)	2022年 6月	田川市 (福岡県)	2022年12月	坂東市 (茨城県)	2023年 6月	門真市 (大阪府)
2021年 1月	熊本市 (群馬県)	2021年11月	岡山市 (岡山県)	2022年 6月	日野市 (東京都)	2022年12月	富田林市 (大阪府)	2023年 7月	かずみがうら市 (茨城県)
2021年 1月	小田原市 (神奈川県)	2021年12月	直方市 (福岡県)	2022年 6月	横須賀市 (神奈川県)	2023年 1月	蓮田市 (埼玉県)	2023年 8月	川越市 (埼玉県)
2021年 3月	川崎市 (神奈川県)	2022年 1月	杉並区 (東京都)	2022年 7月	鉾田市 (茨城県)	2023年 1月	品川区 (東京都)	2023年 8月	袖ヶ浦市 (千葉県)
2021年 3月	藤沢市 (神奈川県)	2022年 1月	丹波篠山市 (兵庫県)	2022年 7月	佐倉市 (千葉県)	2023年 1月	一宮町 (千葉県)	2023年 9月	滋賀県
2021年 4月	志摩市 (三重県)	2022年 3月	妙高市 (新潟県)	2022年 8月	川口市 (埼玉県)	2023年 2月	足立区 (東京都)	2023年10月	北本市 (埼玉県)
2021年 4月	*春日部市 (埼玉県)	2022年 3月	白岡市 (埼玉県)	2022年 8月	熊谷市 (埼玉県)	2023年 2月	寒川町 (神奈川県)	2023年10月	開成町 (神奈川県)
2021年 4月	西宮市 (兵庫県)	2022年 3月	川崎町 (福岡県)	2022年 8月	小美玉市 (茨城県)	2023年 2月	札幌市 (北海道)	2023年11月	三浦市 (神奈川県)
2021年 4月	尼崎市 (兵庫県)	2022年 3月	多摩市 (東京都)	2022年 8月	狛江市 (東京都)	2023年 2月	豊岡市 (兵庫県)	2023年11月	坂出市教育委員会 (香川県)
2021年 4月	吹田市 (大阪府)	2022年 3月	神崎町 (千葉県)	2022年 8月	茅ヶ崎市 (神奈川県)	2023年 3月	流山市 (千葉県)	2023年12月	米原市 (滋賀県)
2021年 6月	亀岡市・亀岡市教育委員会 (京都府)	2022年 4月	熊取町 (大阪府)	2022年 9月	東村山市 (東京都)	2023年 4月	坂出市 (香川県)		
2021年 6月	渋谷区 (東京都)	2022年 4月	明和町 (三重県)	2022年 9月	小金井市 (東京都)	2023年 4月	唐津市 (佐賀県)		

*2022年4月満了

2023年12月31日時点



【ウォータースタンド株式会社 概要】

代表取締役社長：本多 均 (ほんだ ひとし)
 本社：埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4-463 (全国 63 拠点 2023 年 12 月末)
 設立：1969 年 3 月 資本金：5,000 万円
 事業内容：水道直結ウォーターサーバー「ウォータースタンド」・空気清浄機レンタル

【問合せ先】

ESG 推進室 担当：小野 (おの)
 TEL：048-657-6731 e-Mail：pr@waterstand.co.jp
 コーポレートサイト <https://waterstand.co.jp/>
 サービスサイト <https://waterstand.jp/>